

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	萩市家庭教育支援チーム (呼称: はぐくみ) URL: https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/18/h54928.html
②活動拠点	萩市教育委員会 文化・生涯学習課(萩市民館内)
③活動範囲	萩市全域(保育園・幼稚園・小学校・中学校)
④組織体制	27 人 幼稚園園長、主任児童員、児童厚生員、保健師、元 PTA 役員、 健康増進課職員、子育て支援課職員、文化・生涯学習課職員 NPO 法人職員
⑤活動開始年度	令和2年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 萩市教育委員会 文化・生涯学習課 (TEL)0838-25-3511 (E-mail) shougai@city.hagi.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ①「子育て講座」の開催 ○就学時健康診断や入学説明会等の機会を活用した小・中学校の新1年生保護者を対象の子育て講座の開催 ○内容 各園・小中学校のニーズに応じて、講話を実施している。 ②保護者カフェの開催 ○子育て講座後に座談形式で、保護者同士がつながり合う場として、保護者カフェを開催している。 ③年5回の定期会議での情報交換・スキルアップ研修 ④県教育委員会主催の家庭教育アドバイザー養成講座・ステップアップ講座等への参加による資質向上
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・子育て講座開催に向けて、定期会議で講座のシナリオ作りを行い、チーム員が講師となり子育て講座を開催ができるようになった。 ・保護者カフェ開催に向けて、定期会議で「はぐくみすごろく」を作成したことで、参加できるチーム員が少人数であっても、保護者どうしが負担なく話し合い、つながり合える場づくりができています。 ・各学校に家庭教育支援チームの周知することによって、学校の理解を高め、子育て講座や保護者カフェの開催 ・子育て講座でのアンケートを活用し、保護者のニーズの把握や内容の改善に努めている。 ・一人ひとりのチーム員の積極的な活動によって、家庭教育支援チームの認知度は確実に向上している。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒ 文部科学省補助事業(事業名:家庭教育支援基盤形成事業) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (山口県教育会萩支部や萩市PTA連合会(令和8年度から助成)より助成)